

ピアノセミナー

ピアノ技術者が Bösendorfer を通して伝えたいこと

ピアノは誰もが目にしたことがある最も身近な楽器と言えると思います。しかしながらその楽器の構造、鳴り方、本質については演奏する人でさえ、まだまだ知らないことが沢山あるのではないのでしょうか。

「ピアノについてもっと知りたい」と皆様が思う時、同じ様に私たちピアノ技術者は「もっとピアノのことを伝えたい」と考えています。そこで B-tech Japan では、Bösendorfer の技術者として蓄積した「楽器ピアノ」についての知識を皆様の演奏のヒントにさせていただける様、「演奏する空間」、「ピアノの構造」、「ピアノの背景」について関連付けて構成した全 3 回シリーズのピアノセミナーを用意しました。今回はその 2 回目です。

シリーズ2「木の楽器ピアノ」

～現代のピアノの機能を知り尽くそう～

1700 年にチェンバロの改良を経て誕生したピアノが、現代の完成形に至るまで、ピアノ製作者と演奏者との距離は近く、両者の間で様々な試行錯誤が繰り返されてきました。

しかし今、完成されたピアノを前にした時、その性能を具体的に示す情報が少ないように感じます。

主な項目

- ・「木の楽器ピアノ」その改良 300 年の課題とは？
 - 森のサイクルと「木の楽器ピアノ」製作風景
 - Bösendorfer の木への理念
- ・ペダルの機能
 - 右(ダンパー)ペダルの選択肢の多様性
 - 左ペダルは弱音にあらず。ソステヌートペダルとは
- ・鍵盤と打弦機構の運動は回転運動の連動
 - 鍵盤に触れてから発音までの一瞬を手のひらに。
- ・完成された打弦機構＝ダブルエスケープメントとは何？
 - この機能を使いこなすために必要な事は…

アニメーションスライドでわかりやすい解説



そして Bösendorfer を弾きこなすヒントは？

日時:2012年2月25日(土) 午後2時～ (約2時間)

会場:B-tech Japan Osaka 内スタジオ 定員 25 名様

参加料: 1,000 円 (資料代込) 当日精算

講師: 村上 公一(B-tech Japan Tokyo ピアノ技術者)

お申込み・お問い合わせ

(株)B-tech Japan Osaka (ビーテックジャパン)

〒532-0003

大阪市淀川区宮原2丁目14-4 MF 新大阪ビル1F

TEL: 06-6335-7778 FAX: 06-6335-7881

E-mail: osaka@b-techjapan.com

2月23日までにお電話にてお申し込み下さい。

(定員になり次第締め切らせて頂きます)

www.b-techjapan.com

会場へのアクセス

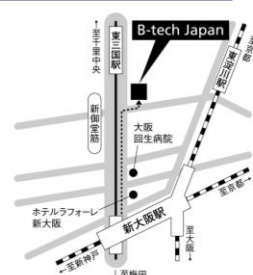
新幹線・JR「新大阪駅」西口を出て右へ。歩道橋を直進し、回生病院前にて歩道橋を降り、直進。

一つ目の信号の角。徒歩7分。

地下鉄御堂筋線「東三国駅」

4番出口。直進二つ目の信号手前角。

徒歩2分。



次回の予告

●シリーズ3「Resonance Box」～ピアノの背景

Bösendorfer 独自の共鳴感を製作風景から解説し、創業時の背景を辿ります。